交野おりひめ大学　地域活性化取り組み　2019年度

きかく学科ワークショップ　Workshop No-04

6月_2回目開催

日時／ 2019年6月23日（日曜）10：00～12：00
場所／ギャラリー天野が原
参加者／羽石学長、島崎、西本、柏原、五味恵美、五味大悟（学科生）、
戸田＋娘・息子さん、浅野＋娘さん、甲斐、高橋（見学）

内容

●6/8運営会議報告_島崎、浅野

・7/27七夕まつり参加→場所の候補は植物園と私市駅前（井上リーダー調整中）
・6/15NHKウイークエンド関西で酒米の田植えが放送（2017年11月放映、二回目となる）
・7/20てがみ&きかく学科コラボ_星田山手子供会と合同の出前講座開催→今年で3回目

●姫むすびプロジェクトまとめ
_西本、柏原

→【資料1】参照 。
西本さん談
皆さんのメモを拝見する事で当時の事が思い起こされ懐かしさも感じました。プロジェクトで出来た繋がりは今後も維持、さらに広げていきたい。

●姫むす包装仕様検討_五味

→【資料2】【資料3】参照
・五味さんの新しい低価格包装仕様、浅野さんの試作品について皆で検討する。又、姫むすを包んでいるキッチンペーパーに代わるチューブ形包装について、浅野さんが掘り下げて調査する。価格面も調査する必要が有る。
・商標登録についても、見学で来て頂いた高橋さんに具体的な事について調査してもらう事となった。
・姫むすの味についてもばらつきが大きく、近い内に再度試作する事とした。合わせてレシピーについても見直す。

●プラネタリウム再開企画（羽石学長、八木理事からの情報）_島崎

→プラネタリウムは摂南大学PBLなどで半手動で上映できる状態にある。教育委員会、管理会社の毎日美装（株）など、協力的なサポート体制は期待できる。まずは、運営管理に興味・従事できそうな実働部隊を探すこと。最低3名は必要。65才以上の元理化教師を事務員として毎日美装（株）で雇用しもらう、など具体的なプラン案も。

●星のブランコライブ映像配信企画（桑野副学長からの情報）_島崎

→7/7雨田賢氏（雨田組）打ち合わせ_ライブカメラ設備の見積もり依頼中。ほしだ園地は大阪府管轄のため提案は行政宛になる？現在、みどり公社のHPには【ほしだ園地入り口駐車場】がライブ配信されている。

トピック

●開講式のWSで行われた【交野の魅力発見マップ】集約完了
　→今後の交野PRの資料として活用していきます。
●今回見学で来て頂いた、高橋さんが8月25日の総合講座より入学して頂く事となった。

その他の動き

●まわし読み新聞体験会開催（7/28）
　→天野が原地区の方にも参加呼びかけ中（安富さん予定）
●8/25総合講座「実践まちづくり教室」お知らせ
　→参加者募集中。鶴坂先生への質問も募集中。

課題

●てがみ学科・きかく学科などは特に名前だけでは活動内容がわかりにくいかも
（時々そんな話が出てくるけれど…）→他の市民活動団体に流れている？
地域活動の入門として【おりひめ大学】は最適だと思うので、PRの仕方は検討の余地あり。

包装仕様の検討では、活発な議論がされました。

魅力発見マップには
地元ならではの観光スポットも

【次回ワークショップ】

7/20（土）10：00～12：00_星田山手出前講座　現地集合
7/28（日）まわしよみ新聞体験会10：00～12：00_ギャラリー天野が原

資料 1

きかく学科　姫むすびプロジェクトまとめ

2019.06.23

(良かった点)

・楽しかった
・達成感があった
・摂南大学の学生さんにネーミングアイデアをお願いして決定できたのが、向こうも楽しそうだった
・産巣日邸にて販売を行った際、子供が美味しそうに食べていたのが自信につながった (子供は素直！)
・パッケージデザインまで考え、販売時に使用したのは商品化感がとても出ていた
・何度も繰り返し作ることにより、良くなっていったし、だんだんゴールが見えてきて嬉しかった
・途中で参加者全員の目指すゴールのすり合わせを行ったことで、ゴールに辿り着けた
・このプロジェクトを通じて、産巣日邸の方、オトメゴコロさん、料理家 ikura さん、商連の方々、市役所の方々など、たくさんの人々と知り合えることが出来、活動のネットワークが広がった
・きかく学科自体も成長したり、団結力が上がったり、思い出がたくさんできた

(反省点)

・試作が大変 (一度に作る量が多い)
・再現性の難しさ
・米の規制がわかった段階で免許を持っているお店に開発協力をお願いすべきだった

(やりたいこと)

・広報活動に力を入れたい (HP、チラシ、SNS、雑誌など)
・パッケージデザインをしたい

(まとめ)

本プロジェクトは、我々きかく学科生の力だけではなく、様々な人々との連携と協力により達成しました。
姫むすびには、たくさんの人々の思いが詰まっています！
反省点を生かし、今後も活動を続けていきたいと思います。

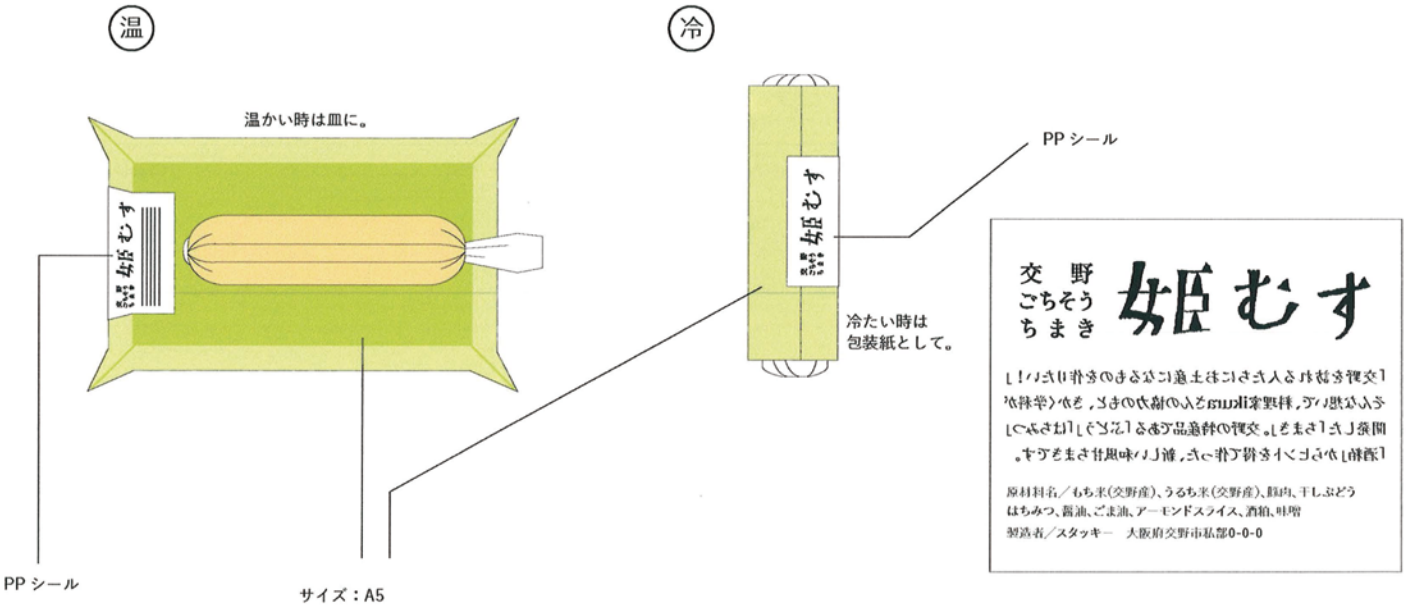
資料 2

課題

・蒸した後のちまきはオーブンペーパーに水滴がつく。
・蒸した後のちまきは熱く、柔らかいので、扱いずらい。
・冷めた場合（冷凍も含む）はどうするか？
・コスト

資料 3

A　ちまきが暖かい時と冷めた時（冷凍含む）で同じ資材を使う



サイズ：A5
用紙：ファインペーパー
【紙種】新パフン紙／江戸小染はな新／玉しき きっか　など
【厚み】170～220kg
金額：100 枚　～2500 円　250
※大きい用紙をカットすれば、より低コストに。

サイズ：70×60mm
用紙：上質紙
1C／PP 加工
金額：500 枚　～50,000 円　¥50